

# COMPANY INFORMATION

会社紹介  
台北捷運公司



Metro Taipei

# 会社概要



## 01 事業規模

[ 1994 ]

7月27日、台湾初のMRTシステム運営会社として、台北大衆捷運股份有限公司が設立されました。現在、組織は計18処と1室で構成され、計6,063名の従業員が働いています。(2024年時点)

[ 1996 ]

最初の路線であるMRT木柵線が開通しました。これは、速くて便利な都市交通時代の幕開けを象徴しています。MRTの建設工事からシステム運営まで手がける、台湾鉄道運輸業のリーディングカンパニーである台北捷運公司是、都市の発展とともに一步一步成長してきました。文湖線・淡水信義線・松山新店線・中和新蘆線・板南線の5路線が次々に開通し、現在では総営業距離131.1km、117駅まで拡大しています。

## 02

### ビジョン&ミッション

ビジョン:

「一流のMRTでより良い台北へ」

台北捷運公司是、オープンイノベーションの理念とサービスを通じて、暮らし、仕事、レジャー、交通などの都市機能の発展を支えると同時に、地域の精神と調和しながら、より良い都市生活と文化を創造していきます。

ミッション:

「安全で信頼できる、かつ温もりのある輸送サービスを提供し、持続可能な発展を追求する」

本業である運輸事業を基盤として、多角的なサービスを展開します。企業の社会的責任を果たし、顧客、地域、従業員、株主、サプライヤーとともに成長・発展していきます。

## 03

### 財務

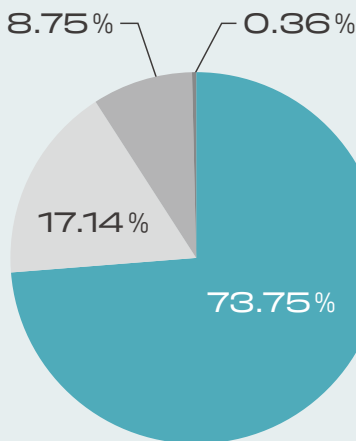
総収益	[ 億元 ]
2022	169.4
2023	205.2
2024	213.6

税引前純利益	[ 億元 ]
2022	1.57
2023	0.98
2024	4.06

## 04

### 資本金および株主構成



登記資本金は新台幣ドル100億元、  
払込資本金総額は新台幣ドル100億元です。

- 台北市政府
- 交通部
- 新北市政府
- 唐栄鉄工廠股份有限公司、兆豊国際商業銀行股份有限公司、合作金庫商業銀行股份有限公司、台北富邦商業銀行股份有限公司

# 05

## 國內外交流

国内外との交流や連携を積極的に推進しています。2023年には台湾の各MRT事業者とともに「MRT連盟」を設立しました。さらに2024年には、MRT連盟とシンガポールSMRTグループとの間で協力覚書を締結し、相互の人材交流、技術共有および国際協力の強化を図っています。

観光プロモーションの面では、多くの鉄道事業者と友好関係を築き、PR資源の相互利用によって、友好の絆をアピールしています。これにより、海外からの旅行者に台北MRTに対する認知度を向上させ、ひいては双方の観光旅行事業の発展を促進しております。



台北MRT×近鉄グループのラッピング列車



MRT連盟とシンガポールSMRTグループが協力覚書を締結

### 本業(運輸業)データ概要



① 環状線第1期区間(15.1km)は、2020年から台北捷運会社が運営を受託していたが、2023年5月23日に新北捷運会社への運営権の移譲を完了した。

② 2022年は新型コロナウイルス感染症の影響により輸送人員が大幅に減少したが、2023年に収束に向かい、経済活動の回復や臺北桃共通定期券の導入に伴って、輸送量は徐々に回復した。



## 01

### 交通

#### 基北北桃共通定期券を発売

政府の公共交通利用促進策に合わせて、2023年7月から、販売価格1,200元の「基北北桃都會通」（共通定期券）の販売を開始しました。乗車可能な範囲は基隆・台北・新北・桃園にわたり、MRT・LRT・台湾鉄道・路線バス・高速バス・YouBikeなどの交通機関が、有効期間内であれば乗り放題となります。これにより、市民の通勤の利便性及び生活の質が全面的に向上しています。

### 高水準の運行実績

平均故障間隔（1回の故障が「5分を超えるサービス遅延」） 万車両キロ

2022	2023
1,645.9	1,911.6
2024	<b>2,300.9</b>

#### 独自開発したシステム

- 列車スマート監視アラートシステム (TSIS 2.0)
- 予測型線路運行管理情報システム (Metro PROMIS)
- MRT旅客流動情報管理システム (Metro TIMES)
- MRTネットワークおよび列車運行状況表示システム (NTDS)
- アプリ「台北捷運Go」

#### サステナビリティのミッションを实践

グローバルなネットゼロの潮流に応え、「クリーンライフで美しい明日へ」を持続可能な社会へのビジョンとして掲げ、省エネ、CO2削減、グリーンエネルギーの活用を推進しています。運行のスマート化、エネルギー消費量の多い設備の更新、太陽光発電設備や電動バス充電ステーションの設置といった取り組みによって、低炭素交通ネットワークを強化し、持続可能な社会へのコミットメントを実現しています。



初のAIデジタル列車が運行開始

#### 運行のスマート化とデジタルイノベーションの推進

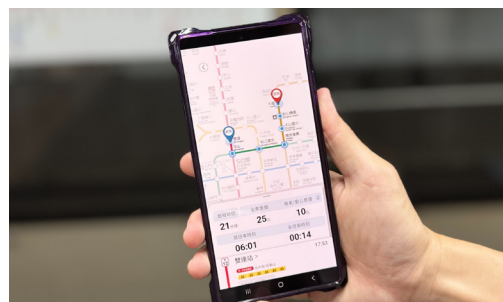
MRTシステム運行の安全性を向上するため、IoT技術やビッグデータの高度な応用により、多数のスマートシステムを独自に開発しました。また、acer社の協力でAIデジタル列車を導入し、裸眼3D広告技術の導入やMRT安全監視システムの強化によって、スマートMRT時代の新たなマイルストーンを築きました。

このほか、国父紀念館駅では、AI画像認識技術と自動改札データを組み合わせてリアルタイムの旅客流動を推定し、ビジュアル化旅客流動表示パネル、プラットホームの誘導ライトバー、フロアサイン等を用いて人の流れを分散し、輸送効率の向上を図っています。

また、アプリ「台北捷運Go」でも列車のリアルタイム運行状況や車両の混雑状況が確認できます。さらに、個人に合わせた高度なルート検索や、会員限定特典、生活関連サービスも利用でき、便利なサービスが一体となったスマート生活プラットフォームとなっています。



第1回ESG交通運輸サステナビリティ賞を受賞



アプリ「台北捷運Go」でルート検索

## MRT生活圏付帯事業のビジネスチャンスを拡大

当社では、広告・店舗・駐車場などの付帯事業を積極的に展開しています。交通上の強みと生活ニーズを融合した超小型ショッピングモール「Metro Corner」を開設して、駅空間を有効活用し、手軽で便利な消費スタイルを創出することにより、利益を生み出し、会社の収益に貢献しています。

## 異業種IPコラボ、癒やし系の仲間たち

サンリオ、ディズニー、「吾輩は猫です」などの人気キャラクターIPとコラボし、ラッピング列車の運行、テーマショップ、テーママーケット、SNS映えスポットの設置などを行っています。また、100種類以上のコラボ商品を販売し、大人も子どもも楽しめる、カラフルで童心をくすぐる世界を創り出しています。



「吾輩は猫です」グッズショップ



ディズニーラッピング列車



好年味市集 (春節マーケット)



心中山ハロウィン おばけパーティ!

## 駅空間の新しい価値の創造

MRT空間と周辺の生活機能を融合させ、主要な駅前広場や心中山線形公園で様々なテーママーケットを開催することで、都市公共空間の活性化に取り組んでいます。さらに、LOUISA COFFEEと協力してコラボブランドのカフェも開設するなど、MRTが市民の暮らしに身近な都市の風景となることを目指しています。

## 新しい形の鉄道経済—多目的駅ビル開発

世界の鉄道不動産事業の動向を参考に、MRT沿線の土地を積極的に活用し、地域の発展と土地利用の促進を図っています。MRT士林駅、劍潭駅、劍南路駅には、台北の新たなランドマークとして、乗り換え施設と融合した多目的複合ビルの建設を計画しています。



## 思い出に残るレクリエーション事業の創出

専門的な管理とセグメント別の経営を強化するため、レジャー関連事業を手がける「北捷遊憩事業股份有限公司」を出資・設立しました。

### ■ 猫空ロープウェイ

全長4.03kmを誇る、台湾最長のロープウェイであり、交通とレジャーの要素を兼ね備えています。猫空ロープウェイは、猫空地域と外部とのアクセスを改善しただけでなく、猫空地域に多くの観光客を呼び込み、商業の活性化にも寄与しました。2024年の総輸送量は、延べ約189万人でした。

### ■ 台北アリーナ

スポーツ、芸術・文化、レジャーの機能を兼ね備えた多目的アリーナです。メインアリーナは国内外の大型公演やスポーツイベントの会場として人気です。サブアリーナの「氷上樂園」は、台湾最大かつ唯一国際大会の基準を満たすスケートリンクです。

### ■ 児童新樂園

教育・レジャー・文化を融合した親子で楽しめる都市型遊園地で、台北市民に安全かつ多様な屋外レジャーの選択肢を提供しています。2024年の総入園者数は延べ約198万人でした。



## 03

### 健康的で充実した暮らし

## MRTで台北観光

台北MRTの路線網は大台北生活圏を一つに結んでいます。この地域の観光振興のため、アプリ「台北捷運Go」では様々なテーマのマップを提供しているほか、駅の特徴と周辺の観光スポットを組み合わせた、グルメ・レジャー・親子・文化などのコースを設けており、MRTに乗って台北をゆったり巡りながら、都市の魅力を満喫していただけます。

北投会館には当社初の直営ホテルがあり、静かで落ち着いた宿泊環境を提供しています。また、北投車両基地の施設を利用して「MRTちびっこ職員体験キャンプ」、「OPEN METRO」などの特別プログラムを実施しており、ユニークな宿泊体験が楽しめます。



北投会館ホテル



MRTちびっこ職員体験キャンプ



北投会館バドミントンコート



南港展覽館駅セルフ卓球場

## 健康で楽しいMRT生活圏の構築

駅空間の活性化を図るため、板橋駅および南港展覽館駅に、台湾で唯一の国際規格に対応した無人運営のセルフ式卓球場を設け、市民の健康とスポーツを促進しています。

また、北投会館活動センターには、フィットネスルーム、プール、バスケットボールコート、バドミントンコートなど、多様なスポーツ施設を完備し、市民や従業員が余暇にスポーツを楽しめる場を提供しています。



## MRT沿線の都市景観を一新

2016年より、中山駅と双連駅の間位置する線形公園の改修計画を段階的に進めています。建物の外観デザイン、展望台、パブリックアートを融合し、誰もが親しみやすく快適に歩ける空間を整備し、市民の憩いと都市美を兼ね備えた、新たな生活のシンボルを創造しています。

### 安全かつ礼儀正しいMRTマナーの推進

「愛と思いやりを伝える」をテーマに、オリジナルIPキャラのジェミー（JAMIE）が親子親善大使のもちにゃんと協力し、短編アニメやイラストなど様々な形で、「小さな声で話しましょう」、「リュックサックは手持ちか前掛けにしましょう」などの乗車マナーの啓発を強化しています。また、駅に「エスカレーターは両側とも立てます」などの安全表示も設置するなど、安全でマナーの良いMRT文化の形成に取り組んでいます。



MRT「4大NGキング」

### 温かく親しみやすい乗車環境の共創

多様性に配慮した、みんなにやさしい乗車環境づくりに力を入れています。温もりと活気にあふれたMRTの旅を楽しんでいただけるよう、お子様連れラッピング列車、ペット連れ列車などのイベントを推進しています。また、海外からの旅行者や高齢者のニーズに配慮し、駅名表示システムの改善や多言語化を進め、全体的なサービスの質の向上を図っています。

### MRT都市美の創造

人間中心の設計理念を堅持し、中山駅改修の経験をもとに、引き続き淡水信義線台北駅の改修計画を進めています。案内表示を最適化し、旅客の動線に合わせて商業施設を配置するとともに、旅客の利便性とサービス効率を向上させるため、スマート管理システムを導入しています。



台北MRTのリ・デザイン-淡水信義線台北駅



高齢者にやさしい都市賞を受賞



2025ペット連れ列車



休日親子シアター

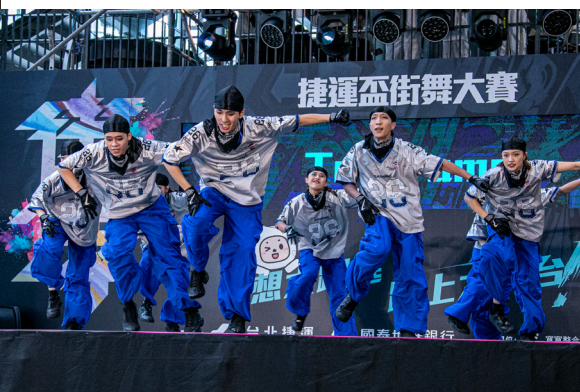


第1回台北MRT集団結婚式

### 都市文化の創造とMRTの特色あるイベント

2024年11月30日、「幸福の列車 未永く心を一に」をテーマに、第1回台北MRT集団結婚式を実施しました。これにより従業員への思いやりと支援を示すとともに、幸せな職場文化づくりをさらに推し進めています。

このほか、台北MRT30周年を記念し、初めて新北捷運会社と共催で「台北MRT30フォークソングコンサート」を開催しました。また、長年にわたり「MRT杯ストリートダンス大会」や「出口音楽祭」などのイベントを推進しています。さらに、原住民族関連団体と協力し、原住民族文化の普及イベントを開催することで、多様性、包摂性、友好性、平等性に満ちた都市の雰囲気づくりに取り組んでいます。



台北大眾捷運股份有限公司 (TRTC)

本社所在地 | 104216 台北市中山區中山北路2段48巷7号

代表番号 | 886-2-25363001



ウェブサイト



FB



IG

